

共鳴という言葉を口にしたのが一合図の呪文だったんだろう。 GOCOO始動から25年 太皷との運命的な出逢いから32年 太皷さえあればいいと思っていたワタシに突然 まさかのもうひとつの"ツール"が渡された。 それが「ウルトラゴング」 ワタシの背丈ほどある巨大ゴング (銅鑼) から溢れ出す 超絶振動と対峙した瞬間 物凄い覚醒がはじまった。 これは宇宙の始まりの音だ。 これは楽器の姿をした「加速装置」だ。 まさに目に見えるほどの音の波紋が 全細胞を震わせる。 問答無用の超絶振動が、魂を揺さぶってくる。 そうだ!これを待ってたんだ。 太皷が持つチカラは知っている。それが封印されてきたことも。 そこにウルトラゴングの威力が加わったら 何が起きる?! ステージに所狭しと並ぶ39台の和太皷と 13人のGOCOO そしてワタシにこの衝撃をもたらした張本人 水谷翔と 彼が所有する 現在日本にこの1枚しか存在しない日本最大級 直径152cmの EARTHという名を持つウルトラゴングを戸隠から招き さらに倍音効果を高めるメガゴング ミドル 2022年8月 東京代官山で5日間に渡って開催したLIVE「共鳴スル生き方」 目指すは「超共鳴」 そしてそれは起きた。 生の音で その振動で 実際にその身を その魂を 震わせてみなけりゃわからない。 大阪でやりましょう! と カオリーニョ藤原さんとその仲間が 動き出してくれた。 ワタシ達は共鳴し合う生き物なのだ。 音はそのためにある。 大阪を震源に、みんなでこの世界を震わせて、共鳴スルのだ。 GOCOO KAOLY





音、宇宙の始まりの時にも、地球が形成されて行く時にも、間違いなく存在していた音。 人類は、その音の波動に操られるように、身の丈にあった音楽と言うものを作ったのだと思います。 2022年8月23日、東京は代官山にあるライスハウス「晴れたら空に豆まいて」 そこで初めてのびっくり仰天な音楽、いや音愕!に出会ってしまいました。

翌日にそのライスハウス、通称「晴れ豆」に出演する為、大阪から前乗りで東京に来ていた「ザイマ〜ス」のメンパーと一緒に前年に徳島県那賀町の農村舞台で共演した 和太鼓奏者のKAOLYさんが、5日間に渡るイベントをやられていてその最終日と言うことだったので、これは是非行かねばと思い、メンバー全員で拝見させて頂きました。まず驚いたのはそのセッティング。ステージ奥には水谷さんが操るドデカいゴングその前にはKAOLYさんが操る数台の和太鼓、ステージ下は勿論のこと

席を取り囲むように配置された大小の和太鼓とゴング。

一体何が始まるんだろう? 和太鼓の集団というのは他にもあるけど、そこにゴングがあるのは知らない。 演奏が始まってまず思ったことは、この熱いパフォーマンス! こりゃROCKだ!カッコいい~! いきなり和太鼓ロック!?にやられているところに、ゴングの音のスペシューム光線が絡んで来て、3分待たすにKO! 口では説明不能なこの音の波動! その音の波動に身を任せていると、自分がお腹の中の赤ちゃんだった時 はたまた宇宙或いは地球が形成されて行く渦の中に存在していたことを思い出させるような、不思議な感覚がよみがえりました

GOCOO&ウルトラゴングの、音の波動を体感したボク達「ザイマ〜ス」のメンバーが一様に思ったことは 大阪のみんなに是非、この音の波動を体感してもらいたいと言うことです。 自分が体感したからと言って、「ハイ、それでおしま〜い」とは行かないなと思いました。

自分が体感したからと言って、「ハイ、それでおしま~い」とは行かないなと思いました。 終演後、後先考えずに勢いで「是非大阪に来てもらえませんか?」とのオファーをしてしまったのですか

「私たちも大阪でやりたいです」と、あっさり快諾して頂いたので、嬉しい反面 えないことになったぞしとも思いました。フロモーターでもかけりゃ。イベンターでもか

えらいことになったぞ!とも思いました。プロモーターでもなけりゃ、イベンターでもない ただのバンドマン達が、そんな大それたことやって大丈夫かいな?

大袈裟かもしれないけど、一言で言わせてもらえるなら、「今、人類に最も必要な音」です。

そりゃそうや!GOCOOは東京から、ウルトラゴングは長野から

総勢20名を 大阪にお迎えすると考えただけでも、あ~おそろしや。

東に会場選びも難航、メンバーと会場 仕込み〜本番の2日間のスケジュールが合わなければダメだしある意味、特別なライフになるので、会場に関しては、どこでもいいと言う訳には行かないし。ラッキーなことに、こちらの条件を満たす会場を見つけた時は、自分は持ってる!と思いました(笑)実際の話、自分達のライスでも集客にヒーヒー言ってるのに

5000円のチケットを300枚捌けるんだろうか? 他にも不安材料が次から次へ。 そういうボク達大阪公演実行委員会の苦境を見かねて、色々と助け船やアイデアを出してくれたのも GOCOOやウルトラゴングのメンバーの皆さん、晴れ豆の社長の越路さんやスタッフの皆さん 大阪ではピースクラスの大西さんや、ザイマ〜スのメンバーの知り合いの方々です。 大阪でも1度 KAOLYさん達と懇親会を行いましたし、ザイマ〜スの晴れ豆でのライフにも

大阪でも1度、KAOLYさん達と懇親会を行いましたし、ザイマ〜スの晴れ豆でのライフにも皆さんお越し頂いたりと、6月4日の本番に向けて、モチベーションはどんどん上がって行ってます。知ってる人に会えば必ず「一生のお願いやから、6月4日 日曜日は予定を空けといてアゼリアホールに来れば分かる!来れば変わる!|と言って完全に新興宗教の勧誘よろしくやってます。

なので日々怪しまれてますね~(笑) だって巧く説明出来ないもんで、自分達の熱量こそが全ての基だと思ってるんですね。

とにかく、6月4日 日曜日、アゼリア大正ホールに GOCOO&ウルトラゴングを、体感しに来て下さいね!

カオリーニョ藤原

大阪公演実行委員会 (ザイマ〜ス) セルジオ樋上

西川まさひさ 河村和貴 皆川和義



イペントサイト チケット予約コチラから

欧州文化首都 (2002年 オーストリア 2006年 ギリラャ) 南米最大「Festival Cervantino」 (2005年 メキラコ) モロッコ国王主催「Mawazine Festival」 (2008年 & 2011年 モロッコ) COP10の国連主催コンサート「Live Nature」 (2008年 ドイツ) 「Montreux JazzFestival」 (2012年スイス) サカナクラョン アリーナッアー (2015年/2016年 日本武道館 他) ゆず LIVE 「ゆずのみ」 (2016年 東京ドーム) サマソニ NF in MIDNIGHT SONIC (2019年 幕張メッセ) フラロックフェスティバル (2003年/2014年 苗場スキー場) 他



PAISTE社 GONG site





www.gocoo.tv

GOCOOの代表的な出演イベント

世界を舞台に活躍する和太皷バンド GOCOO-ゴクウー 1997年のバンド結成から25年間変わらめメンバーがともに時を重ねる中で生み育ててきた唯一無二のグルーヴと音楽性は伝統の枠を超え原始の祭りへと繋がりトランスミュージック、ダンスミュージック、ルーツミュージックといった和太皷の根本的かつ新たな境地を開いてきた。 2000年ネイティブアメリカンリザベーションツアーに始まり

2003年からは毎年 EUのビッグフェスを中心に毎年各地の音楽フェスティバルに出演。 五大陸 延べ40ヵ国を巡り 国や音楽の境を超えて繋がる音楽を発信。

ロック、ジャズ、ワールドミューデック、レゲエ、ヘビーメタルなど

ジャンルを越えた様々なフェスシーンで和太皷でオーディエンスを踊らせてきた。 JUNO REACTORとのコラボで ハリウッド映画 「MATRIX」 シリーズのサントラに参加。 2009年NewsWeek誌「世界が尊敬する日本人100人」



网 GIZA Members

GONG GIZA official site

CHANGE With GONG

越路

こんにちは。越路よう子です。 この企画「何の事やらさっぱりわいらななよ★ すでに共鳴が始まっていますわよ★ この取り組みは、今後ものすごって行きます。 世界に広がった超えます。 世界に広がった超えます。 でもっしよい!みんなの取り組みは! みんなでわっしない! みれに共鳴。 みんなのLOVEを世界組み公しまかまかは! みんなのLOVEを世界組みくします。 なナビゲっとしす。 私はキュートや役をお待ちしています。